

数学科の学習方法

①教科の先生からのメッセージ

数学(算数)がどうも苦手だ、あまり好きでないという人がいます。苦手だからといって、数学を遠ざけてしまえば、ますますわからなくなってしまう。しっかり勉強していけば、必ず理解できるようになるので、がんばって勉強していきましょう。わからないところは、そのままにせず、必ず先生に質問しましょう。

②授業中の取り組み方・大切にしてほしいこと

【授業で準備するもの】

- 毎時間必要なもの
 - ・教科書、ノート、数学演習、定規、数学ファイル、色ペン(赤・青)
 - 分野によって必要なもの(必要なときは連絡します)
 - ・三角定規、コンパス、分度器、はさみ、のり
- ※テストの時は、指示されなくても三角定規とコンパスは必ず持ってくること。



【授業への取り組み】

- しっかり顔を上げて、先生や友だちの説明を聞こう。
- ノートをきちんととろう。
- 積極的に自分の意見を発表しよう。
 - ・自分の考えを説明する力が求められています。
- できるだけ自分の力で解こう。
 - ・説明してくれるのを待つのではなく、自分でしっかり考えることが大事。
- 授業でまちがえたところ、わからなかったところは、やり直したり、先生に質問したりしよう。
 - ・そのままにはしないこと。ていねいな学習が実力をつけます。



③家庭での学習の仕方・取り組んでほしいこと

- 復習や予習をしよう。
 - ・授業があった日は、必ずノートを見ながら授業を振り返る。学習した内容の類題を解く。
 - ・宿題が出たときは、きちんと仕上げ必ず提出する。
- 毎日30分～1時間は練習問題を解くなどの学習をしよう。
 - ・数学の苦手な人
 - 基本となる事項をまとめ、基本問題に取り組み、自分の理解度を確かめる。理解が十分でないところは、その部分をまとめ、もう一度問題に取り組む。
 - ・数学の得意な人
 - 自分の実力より少しだけ上のレベルの問題に挑戦していく。基本がしっかりしていれば必ず応用問題は解ける。これまでの知識を生かし、じっくりと問題に取り組む。
- わからないところは、必ず先生や友だちに教えてもらおう。
 - ・まちがえた問題を大切に、必ずやり直し、理解する。



④テスト前の学習の仕方・がんばってほしいこと

定期テスト前には、テスト範囲の教科書の問題・数学演習・授業で使ったプリントをもう一度解いてみましょう。必ず同じような問題が出題されます。

実力テストや基礎学力テストのテスト勉強も必ずやりましょう。範囲は広いですがやはり範囲の問題を解いてみましょう。自分にあった問題集に取り組んでみるのもいいと思います。